

関係各位

第45回 全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会について、

日本水泳連盟から変更内容文が届きましたのでお知らせいたします。

令和4年 4月13日

競技委員長 佐怒賀 正

※日本水泳連盟から

さて、過日本連盟理事会および評議員会にて承認いただきました、2022年度主要競技会要項ですが、社会の情勢を鑑み、第45回（2022年度）全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会競泳競技の要項を一部変更させていただくこととなりました。

1 変更理由と変更の概要

第44回春季大会にコロナウイルス拡散の傾向が見られたことから、密を回避する必要が生じたため、人数制限と競技方法の変更を行います。

2 変更の内容

① 個人の参加標準記録

個人種目の9歳・11歳・13歳の参加標準記録を一時撤廃し、標準記録を10歳以下・11～12歳・13～14歳・15～16歳・CSとします。

② リレー種目の参加標準記録

リレー種目の参加標準記録は、44回春季大会で行った「20位の達成率」を現状の標準記録から換算して記録化しました。

③ エントリー後の人数制限

新型コロナウイルスの感染拡大状況が緊迫化しない限り、上記①②についてエントリー後の人数制限は行いません。

④ 予選競技の実施方法

2021年度大会同様、予選競技は「年齢区分別」に実施いたします。

一度お示しした要項を変更することとなりご迷惑をおかけしますが、安心・安全な競技会実施のため何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

また、各加盟団体におかれましては、関係各位に上記変更内容につきまして周知いただきますよう合わせてお願いいたします。

(公財)日本水泳連盟 競技委員長 鈴木 浩二